

第31回 静岡大学技術報告会

プログラム

9:30～ 受付（佐鳴会館ロビー）

10:00 開会	司会	水野 隆(企画委員長)
開会挨拶	実行委員長	草薙 弘樹(教育研究第一部門 部門長)
学長挨拶 (学長代理)		二又 裕之(静岡大学 理事)
技術部長挨拶		金原 和秀(静岡大学 理事)

※発表終了予定2分前に予鈴1回，発表終了予定時に本鈴2回，質疑応答終了時に終鈴3回を鳴らします。

10:15～11:35 (発表 15分，質疑応答 5分)

セッション I

座長：戎 俊男 (情報部門 部門長)

- ものづくり基礎実習における創造的製作活動に向けた取り組み
○太田 信二郎¹・志村 武彦¹・深見 智茂¹・津島 一平¹・戎 俊男²・永田 照三³
(¹教育研究第一部門・²情報部門・³教育研究支援系)
- バージョン管理システム導入による文書管理環境の改善
○小澤 卓也 (情報部門)
- 定電流回路をデジタル制御する-16bit DA コンバータとマイコンを用いた機器開発—
○豊田 朋範¹・千葉 寿²・古舘 守通²・藤崎 聡美²・木村 和典¹
(¹分子科学研究所 技術推進部・²岩手大学 理工学系技術部)
- 木材組織学的見地による南洋材合板の識別
○村野 宏樹(教育研究第二部門)

休憩(11:35～11:45)

11:45～12:15 (発表 12分，質疑応答 3分)

セッション II

座長：小山 忠信(機器分析部門 部門長)

- 技術研修開催報告「X線を使った分析装置の実習」
○三宅 亜紀(機器分析部門)
- コンピュータグラフィックス (CG) の基礎と物理現象の再現について
○太田 諭之(情報部門)

昼休憩(12:15～13:40)

13:40～14:40 (発表 15 分, 質疑応答 5 分)

セッション III

座長：大橋 和義(教育研究第一部門)

7. 科学の楽しさを“体験”で伝える
ー夏休み子どもサイエンス 2025 in 静岡大学 実施の工夫と成果ー
○安原 裕子¹・上田 瑞恵²・小池 弥生²・三宅 亜紀³・中本 順子⁴
(¹情報部門・²教育研究第一部門・³機器分析部門・⁴教育研究支援系)
8. 他機関からの機器受入れフローの紹介
○早川 敏弘(機器分析部門)
9. 名古屋工業大学地域貢献活動報告
○南口 泰彦(名古屋工業大学 技術部)

休憩(14:40～14:50)

14:50～15:50 (発表 15 分, 質疑応答 5 分)

セッション IV

座長：水野 隆 (ものづくり部門 部門長)

10. チャックハンドル事故防止装置の製作
○岩田 昇悟(ものづくり部門)
11. 三重大学における指南車の設計と製作
○中川 浩希(三重大学工学研究科・工学部技術部 加工開発グループ)
12. フィールド用教材開発～植生データベースと樹木検索図鑑～
○宇佐美 敦(フィールド部門)

休憩(15:50～16:00)

16:00～16:45 (発表 12 分, 質疑応答 3 分)

セッション V

座長：原 祐一 (教育研究第二部門 部門長)

13. 手動サーマルサイクラー
○大橋 和義(教育研究第一部門)
14. 対話式プログラミングを用いた NC 旋盤の操作
○山口 涼(ものづくり部門)
15. Arduino 開発環境で行う IoT 入門研修
○津島 一平¹・戎 俊男² (¹教育研究第一部門・²情報部門)

16:50 閉会

閉会の挨拶

次期実行委員長 大橋 和義(教育研究第一部門 技術専門員)